

令和7年度 第2回 恵庭市安全で安心なまちづくり実行委員会

議事録

日時 令和7年9月16日（火）10時30分～11時20分
会場 恵庭市民会館2階 視聴覚室

<出席者>

会 長 原田市長
副会長 北林委員
委 員 山谷委員、出村委員、杉若委員、久保委員、田中委員、茶園委員、
菊池委員、渡邊委員、奥寺委員、吉田委員、井上委員、高野委員、山本委員
事務局 茅野生活環境部長、狩野生活環境部次長、桑原生活環境課長、
加賀谷生活環境課主査（議事録作成）
傍聴者 0名

<会議内容>

1 開会宣言（桑原課長）

2 会長挨拶（原田市長）

皆さんおはようございます。大変お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

また、安全で安心なまちづくりはもとより市政各般にわたり委員の皆さまには様々な場面でご支援・ご協力をいただいていることに改めて感謝申し上げます。この実行委員会は今年度2回目の開催となります。これまで安全で安心なまちづくり推進計画に基づきこれまで様々な施策を行ってきましたが、その計画の最終年度が今年度となっており、本日は、来年度からの新たな推進計画をご審議いただくこととなっております。専門部会員の皆さまにおかれましては、推進計画の策定作業を行っていただき感謝申し上げます。

この後、推進計画について審議いただきますので貴重なご意見を賜りますようお願い申し上げます。

また、恵庭市における安全で安心なまちづくりに関するお話を後ほど交番所長からお話をいただきたいと思います。依然として電話による詐欺事件が新聞等において毎日のように報道されております。警察官を語ったものや投資に関わるものが千歳署管内でも発生していると聞いております。交通事故も自転車による事故が札幌や千歳でも発生しており残念な状況にあります。

自転車による死傷事故を防ぐため、今年度から高齢者の方にヘルメットを購入して被っていただくモニターになっていただき、ヘルメットを着用していただく中で気づいた点などについて聴取するという事業を行っております。また、小学生以下の児童を対象にヘルメット購入費の助成をおこなっており、大変多くの方に申請していただいているところであります。

これらの取組を行っておりますが、事故を完全になくすことは出来ないわけで、引き続き、実行委員会そして啓発活動や様々な取組をそれぞれの分野の皆さまの協力を賜りながら実施して参りたいと思っておりますので引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。本日の会議が有意義な会議になりますよう皆さまからの貴重なご意見をお願い申し上げまして冒頭のあいさつとさせていただきますと思います。

3 議 事

1) 「恵庭市安全で安心なまちづくり推進計画」(原案)について

⇒ 資料2および資料3のとおり説明

2) 「恵庭市安全で安心なまちづくり推進計画」策定スケジュール

⇒ 資料4のとおり説明

4 その他

【 質 疑 】

○茶園委員：

資料3の10ページにあります不審者情報件数について、市内の様々な場所で不審者情報があり町内会でも不安な声があります。通学路や公園で遊んでいる子どもたちが不審者と遭遇しておりますが、教育委員会が行っているセーフティハウス110番について、意外と知られていない状況であります。

本日、教育委員会からセーフティハウス110番の掲示物を何枚かいただきまして、公園近くの方に貼付を依頼したところ、6件の方から協力しますと回答をいただきました。

この制度について市民に浸透しておらず多くの市民が知らない状況であるが大変有効であると考えております。公園で遊んでいる子どもたちに不審者から声をかけられたという情報も町内会に入ってくるので、この制度を強化してはいかがかと考えている。

○原田市長：

ありがとうございます。

携帯メールにも不審者情報が沢山入って参りまして、10ページにもあるように令和6年度にはかなり不審者情報が増えているということもあり大変憂慮される事態であります。その対策の1つとして茶園委員がセーフティハウス110番の掲示物を教育委員会で作成しておりますので広く活用していきたいというご意見でした。この件について事務局からありますか？

○事務局：

教育委員会と連携しまして、セーフティハウス110番の制度周知を図って参りたいと思います。また、セーフティハウス110番の登録件数の拡大についても教育委員会と情報共有しながらより多くの家や事業所が登録いただけるよう進めて参りたいと思います。

○茶園委員：

生活環境改善要望でも子どもたちの駆け込み寺みたいなものがないかという要望もありましたので、それに関連してお願いしたところ賛同してくれる方が多くいたと言うことで参考意見までに述べさせていただきました。

○原田市長：

不審者情報が増えているということ、そして不審者に対してオール恵庭でなくそうという運動をしているということを市の広報誌で特集を組むのも良いのではないかと思います。特に、不審者情報は冬もあります時期をみて広報でセーフティハウス110番の取組や不審者の情報があつた際の届出先など啓発する意味で何か周知方法が考えていただきたいと思います。

【恵庭市における現在の犯罪発生状況・交通事故発生状況などについて】

山谷委員(恵庭交番所長)：

はじめに交通事故関係については、道内の交通事故死亡者数は86名であり前年比プラス10名となっております。千歳警察署管内では6名の方が亡くなっており、警察署単位で申し上げますと道内には64の警察署がありますが、1番多いのが帯広署の9名、2番に多いのが千歳署の6名となっております、大変不名誉な状況となっております。千歳署管内は恵庭市と千歳市になりますが、千歳市で6名の方が亡くなっておりますが、恵庭市では0名となっております。

昨年1月16日に北柏木で1名の方が亡くなってから約1年半、交通死亡事故ゼロ日数も今日現在で609日と継続しております。先日、北広島市でも交通事故は発生し亡くなっておりますが、同じ36号線で交通量も多い中で恵庭市だけが0名と言うことで、警察でも取締り等も行っておりますが、日頃から市民の方の交通安全に対する取組や協議会、町内会単位での取組、交通安全運動期間においては多くの方が街頭啓発に立っていただいているということもありこのような結果につながっているということで、私たち警察も感謝申し上げますところでございます。

今後、秋の全国交通安全運動が始まります。日が落ちるのが早くなり自転車や子どもたちが見えづらい時期を迎え、交通事故が多く発生しますので皆さまには明るい服装や早めの点灯をお願いいたします。

次に、犯罪関係についてですが、去年と比べ若干多い状況となっております。特に自転車の盗難が大変多く発生しており、鍵をかけていない自転車が7割～8割ほどとなっております。鍵をかけていれば盗む側も手間がかかるため諦めるということもありますので、自転車盗を食い止めるため先日も生活環境課職員にも協力いただきながら駅周辺での注意喚起を行っているところです。しかし、自転車を見るとまだまだ鍵をかけていない自転車が多く見受けられます。

犯罪発生件数のうち全国的にも泥棒が1番多くを占めており、その中でも自転車盗が非常に多くを占めているので、犯罪発生件数を抑えるためには自転車盗をいかに少なくするかで犯罪発生率が低くなりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

次に、自転車用ヘルメットの関係についてですが、昨年までは北海道は47都道府県の内40位前後と大変低い着用率となっておりますが、最近恵庭市内を見ますと自転車用ヘルメットを被っている方を多く見かけます。警察しても非常に良い傾向ではあると思っておりますが、全国を着用率を比較するとまだまだ着用率は低い状況にあります。事故が起きた際は頭部を損傷して亡くなる場合が多いことから出来る限り自転車用ヘルメットの着用をお願いいたします。

次に、特殊詐欺の関係についてですが、全国的に特殊詐欺の発生が多く、過去最高を記録している状況となっております。恵庭市においても警察官を名乗る詐欺が増えており、ニュース等でもご存じかと思いますが、警察官から電話があり、LINEに誘導されて、最終的には制服の警察官と話をする、もしくは裁判官や検察官が出てくるというパターンも非常に多く見受けられます。

事件・事故でLINEや通信で警察が出頭させるようなことは一切ありませんので、もしそのような事案がありましたら電話を一旦切っていただいて、警察署に折り返し連絡していただくようお願いいたします。

過去には固定電話での特殊詐欺が非常に多かったが、最近では携帯電話がメインとなっております。電話かかってきた場合にディスプレイを見ていただくと「+」から始まる番号であり、「+」の番号は他国から発信されているものとなります。

通常の発信であれば「+」は表示されませんので、このような場合は詐欺とっていただいて問題ないと思います。ディスプレイに「+」と表示された時点で電話に出ないということで徹底していただきたいと思います。

電話に出してしまうとだんだんとお金を払うような手続きに進んでしまいますので、まずは電話に出ない。そして電話に出ても警察官を名乗る者であれば再度電話するということでもまずは電話を切っていただいて電話をかけなおすようお願いします。

最後に、恵み野交番の関係ですが、6月13日に雨漏りを理由に閉所し、現在は改築中で更地となっております。来年の9月後半くらいには改築されますが完成まで1年以上ありますので、警察ではいつも以上に恵み野駅周辺や住宅街のパトロールを強化しているところであります。もし何かありましたら交番に連絡するよりは110番に連絡していただいた方が常に警察官が無線で聞いており、すぐに対応できますので110番していただきたいと思います。

また、JR駅前の治安が悪いという話が警察にも市民の声として届いております。恵庭駅前交番も事件・事故の処理を優先しておりますが、見せる警戒と言うことで可能な限り駅前交番に常駐するようにし、定期的に駅内や改札口の方まで顔を出すなど警戒力を強化しているところです。

駅の周辺のふるさと公園など大きな公園において特に夏は不審者が出没しました。警戒を強化しておりますが、警戒の合間を縫って不審者が出没するという現状にありますので、もしそのような情報を耳にしたなどありましたら交番の方に連絡いただきたいと思います。1番良いのは発生している時に連絡いただくのが良いが、後からでも構いませんので「ここで」「このようなこと」を耳にしたというような情報提供していただければ警察のパトロールの参考にさせていただきますので宜しくお願いします。

【 質 疑 】

なし

5 閉 会

原田会長：

ありがとうございます。

他に発言等がなければ、以上で令和7年度 第2回 安全で安心なまちづくり実行委員会を閉会いたします。